

令和3年9月7日
福岡県道路公社

福岡前原道路 モルタル片の落下による車両損傷について

令和3年9月4日にモルタル片が落下し、福岡前原道路下において信号停止中の車両に接触する事象が発生いたしました。

このような事象が発生したことを深くお詫びいたしますとともに、今後同様の事象が発生しないよう早急に対策を講じ、安全確保に努めてまいります。

記

- 1 発生日時 令和3年9月4日（土） 午前9時35分頃
- 2 発生場所 福岡前原道路の高架下である国道202号 波多江交差点路上
- 3 事象内容 福岡前原道路（下り線）橋梁橋脚に設置の変位制限装置から剥離したモルタル片（70mm×40mm×35mm）が落下し、国道202号に信号停止中の車両に接触しました。運転されていた方にケガはありませんでした。
- 4 対応状況 同日午後及び9月6日午前現場調査を行い、橋脚天端上にて変位制限装置のモルタル欠損箇所を発見しました。直ちに、当該箇所及び近隣の同箇所の緊急点検を行い、剥落の恐れがあるモルタルを除去し、既に安全確保を致しております。
- 5 今後の対策 同種構造箇所についても、緊急に点検を行った上で、必要に応じて対策を実施し、安全確保に努めてまいります。